

鳥取県の現状と新年度の展開

令和7年度 鳥取県パートナー県政推進会議

日時: 令和8年1月25日(日) 午後1時~2時30分
 場所: (東部会場) 災害対策本部室
 (西部会場) 西部総合事務所 災害対策室

1

パートナー県政の推進

鳥取県民参画基本条例(平成25年制定)

県民の参加と協働による民主的で公正な
「県民が主役の県政」の実現を目指し制定

県民



鳥取県



「県政は県民のパートナー・地域のパートナー」の理念を具体化をするため

パートナー県政推進会議

を開催

2

鳥取県の現状①

1月6日発生した鳥根県東部震源地地震からの復旧・復興

■住まいの再建支援、事業者への支援など、地震被害対策・復旧事業や専決予算を活用して迅速な対策を実施

地方創生の積極的展開

- 人口の最も少ない県としての機動性を発揮し、全国に先駆けた子育て支援、I J Uターンの促進、企業立地の推進や県産品のブランド化、海外からの誘客を促進
- 昨年末には米子ソウル便の山陰発デイリー国際便化を実現、国の地域未来戦略構想に呼応し「とっとり産業クラスター」の形成など高付加価値型ものづくり産業を育成へ

暮らしやすさ全国トップ

- H19年から全国に先駆けて移住定住施策を展開、コロナ禍を契機に新しい働き方を推進
 - ⇒「都道府県別の経済的豊かさ（国土交通省）」では全国2位
 - ⇒県内町村（鳥取市・倉吉市・琴浦町等）も、住みたい・住みよさ・暮らしやすさは各種ランキングで上位
 - ⇒「県民意識調査（R7）」では、「鳥取県に愛着や誇りを感じる」と回答した県民が約7割

若者・女性にも選ばれる地域づくり

- 子育て環境の良さ等を理由に、特に40代以下の若者・子育て世代の移住が好調
- 都道府県版ジェンダー・ギャップ指数2025で本県は、行政分野第1位、経済分野第2位
- アンコンシャス・バイアス解消等に向けた県民運動を更に広げ、各業界・団体・地域等における自主的な行動へ

若者の県政参画と地域づくり活動応援

- 若者（高校生、大学生、社会人）の県政への参画を促進するとともに地域活動を応援
 - ⇒パートナー県政推進会議、県民運動活動表彰（学生部門）、とっとり若者活躍局、とっとり未来創造タスクフォースなど、若者の県政参画の機会を提供

鳥取県の現状②

文化・芸術・マンガの魅力発信

- R7年3月30日、待望の「県立美術館」が開館し年間利用目標20万人を大きく超える30万人突破へ
- 「遙かな町へ」の映画公開と併せた谷口ジロー展など、新年度も文化・芸術・マンガのさらなる魅力に触れ合う場として展開

一歩先行く子育て支援

- 出会い・結婚から妊娠・出産を経て、子どもたちの健やかな成長を支えていく、切れ目のない支援を実施
- 「子育て王国とっとり」を掲げた結婚・子育て施策により、合計特殊出生率は全国3位の水準

障がいのある方が暮らしやすい地域社会の実現

- H21年11月に鳥取県でスタートしたあいサポート運動は全国に広がり「あいサポーター」は70万人を突破、あいサポート企業・団体数は3千を超える
- 手話を言語として正面から認めた全国初の条例となる「鳥取県手話言語条例」をH25年10月に制定
 - ⇒条例は615自治体で制定（R7.12.26現在）、R7年6月には「手話に関する施策の推進に関する法律」が成立、11月には東京デフリンピックに出場した鳥取県選手4名が全員入賞するなど、鳥取県で始まった「手話革命」は新たなステージへ

人権保護へ

- 子どもたちを守るため「青少年健全育成条例」を改正し、生成A I（人工知能）による性的な画像や動画を規制
- SNSによる人権侵害が深刻化しており「人権尊重の社会づくり条例」を改正し、投稿の削除命令などに対応する仕組みを整備

鳥取県の新年度の展開①

人口減少時代を切り拓く地域力の創造

- 若者の関係人口やネットワーク拡大と移住定住促進
- アンコンシャス・バイアス解消に向けた県民運動
- 女性のキャリアアップ・働き方改革支援
- 共育て・プレコンセプションケアの拡充など「子育て王国とっとり」のレベルアップ
- 小中高生へのふるさとキャリア教育の推進
- 地域づくり支援やコミュニティ・ドライブ・シェアの推進など生活基盤の確保

産業・交流で地域の未来を拓く

- 「とっとり産業クラスター」の形成や高付加価値型ものづくり産業の育成
- 産学官連携によるイノベーションの促進
- 農地の大区画化など農林水産業の強化
- 地域の課題解決や魅力創造に繋がるネイチャーポジティブの促進
- 万博の成果やつながりを活かした観光誘客・外需獲得・食パラダイスの魅力発信
- 県立美術館を通じた文化・芸術・マンガ等の魅力を体感する場の創出
- 「まんが王国とっとり」や「とっとり弥生の王国」の発展

5

鳥取県の新年度の展開②

安心して暮らせる地域づくり

- 「ぼうさいこくたい2026」を契機とした防災活動の更なる強化
- 避難所の居住性向上や体育館の空調設置など避難所環境確保
- 渇水対策など気候変動による自然災害対応強化
- 多様性を尊重した共生社会の推進
- ツキノワグマ等鳥獣被害対策の強化

一人ひとりが輝く地域人財環境の創出

- 福祉・農業・建設分野などの担い手確保促進と魅力発信強化
- リスキリング等人材育成・確保
- 外国人材の活用と環境整備
- ととりの「学ぶ力」パワーアップ総合プロジェクト
- 地域を支える専門人材の育成とスポーツや教員養成支援

6